

平成 30 年度事業報告書

公益財団法人の移行認定を受けて 6 回目の事業報告となりました。

幼児画・小学校児童画展助成及び顕彰事業

I…・幼児対象

第 23 回福岡県幼児画展（主催 福岡県幼児造形教育研究会・西日本新聞社）は、福岡アジア美術館で平成 31 年 1 月 3 日（木）から 8 日（火）まで開催されました。今年も事業開催に対する助成金として 85 万円を援助しております。特別賞（23 点）特選（127 点）入選（300 点）の 450 点が展示されており、6 日には、同美術館の交流ギャラリーにて表彰式が執り行われ、特別賞を受賞した子どもや関係者の参加がありました。開催期間中は、年始休暇中の開幕でもありのべ 2,668 名（前年比 356 名増）の来場がありました。なお、「福岡県知事賞」をはじめ、特別賞受賞者 23 名については、11 月 22 日付西日本新聞紙上で掲載されています。

応募総数は 5,140 点の作品が寄せられ、昨年度より 282 点の減少であったが、園数は 4 園増えました。今後も各園の指導に当たっている先生方の業務状況や年間スケジュールなどに配慮し時間的余裕のある応募体制が必要と思われます。今年作品解説を一木理事にさせていただき、選出の経緯や各作品の創意工夫などを丁寧に解説いただきました。事前の審査会は例年通り当財団の大場先生、一木先生、古川先生にさせていただき、表彰式では、江口理事が賞状授与を行いました。

II…・小学校対象

- 1) 第 67 回福岡県小学校児童画作品展（主催 福岡県小学校図画工作科教育研究会）に対し、活動推進助成のため第 26 回援助（総額約 91 万円）を行い優秀な 16 校に松本文化芸術振興財団賞として賞状・ブロンズ盾（『ひまわりと少女』…片山博詞作）・筒を贈りました。同作品展は、福岡県立美術館展示室で平成 31 年 2 月 9 日（土）から 11 日（月）まで開催されました。また、10 日には学校賞表彰式が市民会館小ホールで行われ、大場理事が賞状授与を行いました。応募総数約 27 万点

の中から各地区で審査後、特選に選ばれた作品 834 点が展示されました。「学校賞」受賞校の校長及び図画工作科担当先生・「特選」入賞児童とそのご家族、加えて一般客の来場者も併せ約 5,000 人ありました。

- 2) 上記作品展の特選作品受賞者に記念品（受賞者各人の作品のオリジナル特製カード 3 枚にスタンドケース付）を贈呈しました。学校 415 校分、個人名として 833 名分（今年は 4 年生 1 枚分減）です。今年から地区名と小学校名の宛名印字システムを変更したため学校別の特選人員数が自動表示されるようになり、封入ミスを事前に防止できるようになりました。子どもたちのオリジナルカードについては、外注印刷としたため、一部学校名と氏名が錯誤していましたが、速やかに修正やり直しをして仕分け・発送を行いました。今回は記念プリントの絵の向きの相違によるミスや、送付学校名の錯誤は一切ありませんでした。
- 3) ご希望保護者様を対象にした実物大のパネル制作サービスの展開について、小学校図工研の役員の先生方へのアンケートなどの結果、事業の中止を決定しました。

美術展事業：貸出管理運営事業

- 1) 平成 29 年度第 23 回福岡県幼児画展の台紙貼り付け作業を行い、収蔵作業を行いました。
- 2) 平成 28 年度第 65 回福岡県小学校児童画作品展の台紙貼り付け作業を行い、収蔵作業を行いました。
- 3) 絵画データベースシステムに平成 29 年度第 66 回福岡県小学校児童画作品展特選作品（834 点）と平成 29 年度第 23 回福岡県幼児画展特別賞及び特選作品（150 点）の文字情報入力を行いました。
- 4) 福岡県小学校児童画作品展特選作品の画像入力は、作品集の撮影画像データ（昭和堂制作）を使用、福岡県幼児画展は、当財団で新たに導入したデジタル撮影システムにて撮影した画像データを絵画データベースシステムに追加登録を致しました。
- 5) 福岡県小学校児童画作品展の特選作品貸出件数は 8 件で、貸出総数は 196 点でした。今年度は福岡県と中国・江蘇省の友好提携 25 周年事業における貸し出しや東京芸術大学 130 周年記念事業による展覧会への貸し出しなどがあった昨年と比較し、例年の教材としての貸出も大幅減少しております。事由は不明確です。

美術展事業：インターネットこども美術館ふくおか事業

- 1) 個人情報保護・プライバシーの観点から保護者様より稀に掲載の良否についてご意見問い合わせもごさいますが、子どもたちの情操教育への貢献を信じて、引続き動向を観察していきたいと考えます。
- 2) 絵画検索システムが経年によりシステム老朽化しており、29年度から引き続き検討していた検索新システム構築は令和元年度中の早期に完成予定です。
- 3) 『インターネットこども美術館ふくおか』のホームページの平成 29年度の特選受賞者の画像及び情報追加更新を行いました。2万4千点以上のデータ蓄積となります。